



## 生活に生かす力を育てる家庭科

先週から5年生は、みそ汁作りの調理実習に取り組んでいます。みそ汁は、栄養的価値にすぐれ、他の料理と組み合わせてバランスの取れた食事にすることが簡単で、日本の優れた発酵食文化の一つです。また、にぼしやかつおぶしから出汁をとってみそ汁を作るという経験は、「日本人が発明した出汁の旨味を味わう」という調理する喜びを味わわせるためにもいい経験だと思います。ただ、みそ汁が伝統的な日常食であるとはいっても、現代の日本の食卓は多様で、みそ汁が家庭の味ではなくなってしまった家庭も多く、毎日みそ汁を飲む子供の割合も年々減っているそうです。



小学校の5・6年生から習う家庭科は、家庭生活そのものを主な学習の対象とした教科です。家庭科の最終的な目標は、学習したことを実際の家庭生活に生かそうとしたり、生かしたりできる子供を育てることです。高学年の子供たちには、ときには調理や裁縫など、子供たちが学んだところを任せてみてはいかがでしょうか。

## 今日の夜空に二つの「食」

満月が地球の影に完全に隠れる皆既月食と、月が天王星を隠す天王星食が今夜8日(火)、国内各地で見られます。国立天文台によると、皆既食は1年半から2年に一回程度ありますが、これに惑星食が重なるのはとても珍しく、日本では次回は2344年7月の土星食だそうです。

国立天文台によると、月の一部が欠ける部分食は午後6時9分ごろからで、東の空に昇った直後の月の下側から欠け始め、月全体が地球の影に入る皆既食は同7時16分からだそうです。皆既食となった月は「赤銅色」と呼ばれる赤黒い色に見えます。皆既食は1時間26分間続き、午後8時42分に月の左側から元に戻り始めるそうです。部分食の終わりは同9時49分ということです(画像提供国立天文台)。

熊本市から観察すると、天王星は皆既食中の午後8時20分ごろ、月の下側に隠れ、同9時14分ごろ、月の右側に再び現れるそうです。

